

個人投資家様向け会社説明会資料



中電工
キャラクター
チューデンコーギーの
こうじろう



株式会社 **中電工**

東証第1部(証券コード:1941)

本日のご説明内容

- 1 中電工の概要
- 2 事業内容
- 3 事業拠点
- 4 過去の業績と今年度の見通し
- 5 中期経営計画2024〔2021～2024年度〕の取り組み
- 6 株主還元
- 7 その他

1. 中電工の概要

中電工の概要

会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長 迫谷 章		
設立	1944年9月(設立時:中国電気工事株式会社)		
資本金	34億8,190万円		
株式上場	東京証券取引所市場第1部(1972年上場)		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	13社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業		
社員数	4,468名(連結)	3,366名(個別)	(2021年3月31日現在)
売上高	1,844億円(連結)	1,484億円(個別)	(2020年度)
総資産	2,765億円(連結)	2,562億円(個別)	(2020年度末)



本店(中電工平和大通りビル)

社 是

「真心」

企業理念

■ 企業使命

- ・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

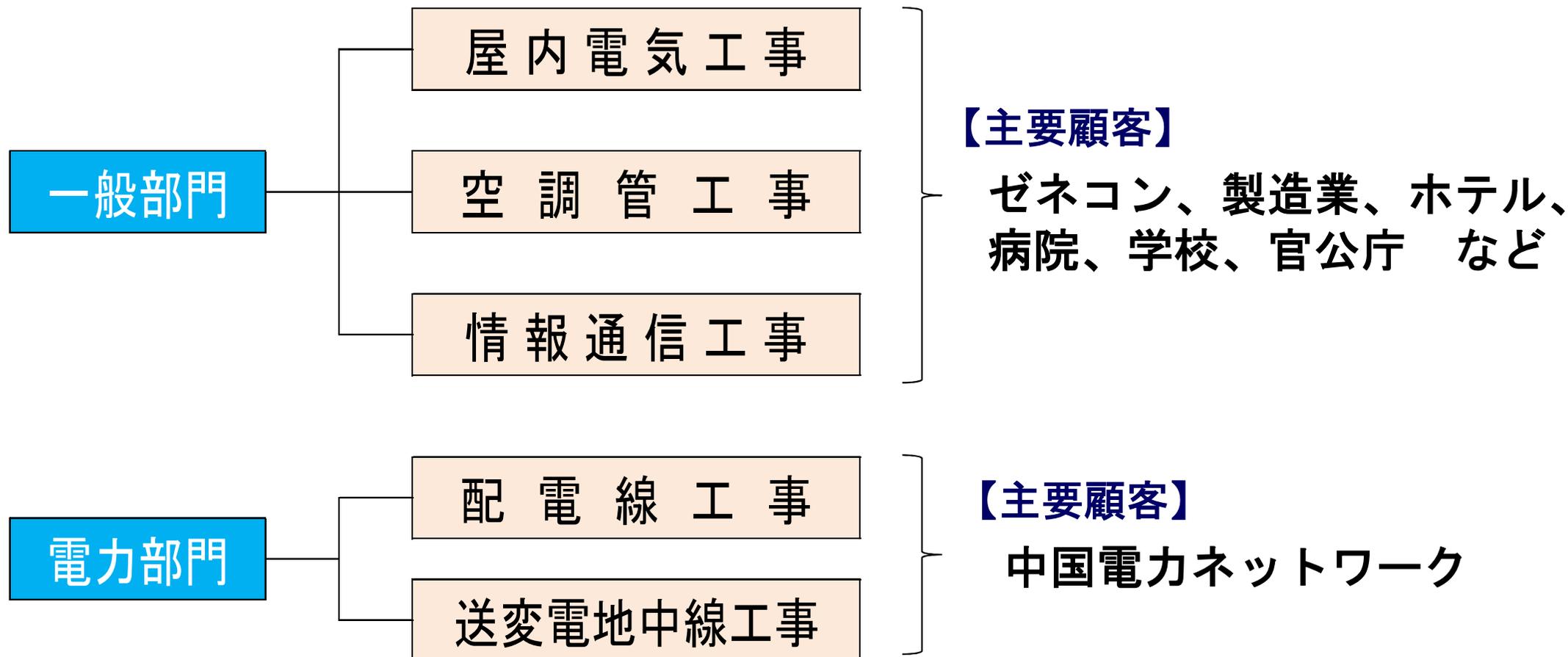
■ 経営姿勢

- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

2. 事業内容

事業内容（工事部門）

➤ 一般部門は3工事部門、電力部門は2工事部門



事業内容（一般部門：屋内電気工事）

屋内電気工事

売上高：723億円（48.7%）

- ビル、工場、病院などのあらゆる建物の電気設備の設計から施工・メンテナンス



ホテルの電気設備



商業施設の電気設備



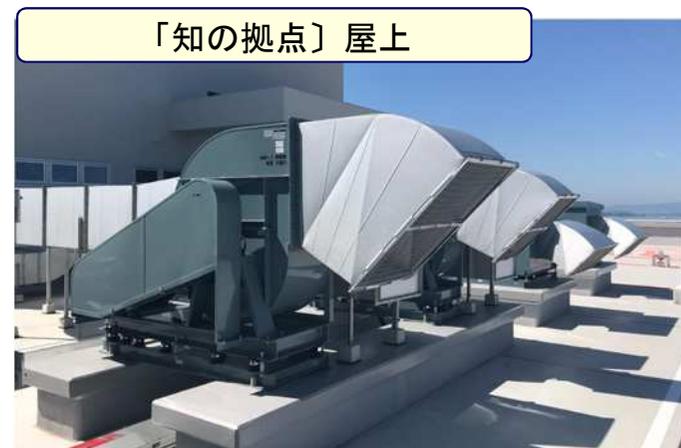
マツダスタジアム

事業内容（一般部門：空調管工事）

空調管工事

売上高：273億円（18.5%）

- ビル、工場、病院などのあらゆる建物の空調、給排水、衛生設備の設計から施工・メンテナンス



事業内容（一般部門：情報通信工事）

情報通信工事

売上高：110億円（7.4%）

- 光インターネット回線の構築、県や市町村の防災無線等の設計・施工



事業内容（電力部門：配電線工事）

配電線工事

売上高：294億円（19.8%）

- 電柱の配電線・引込線の新設、改修工事の施工



事業内容（電力部門：送変電地中線工事）

送変電地中線工事

売上高：82億円（5.6%）

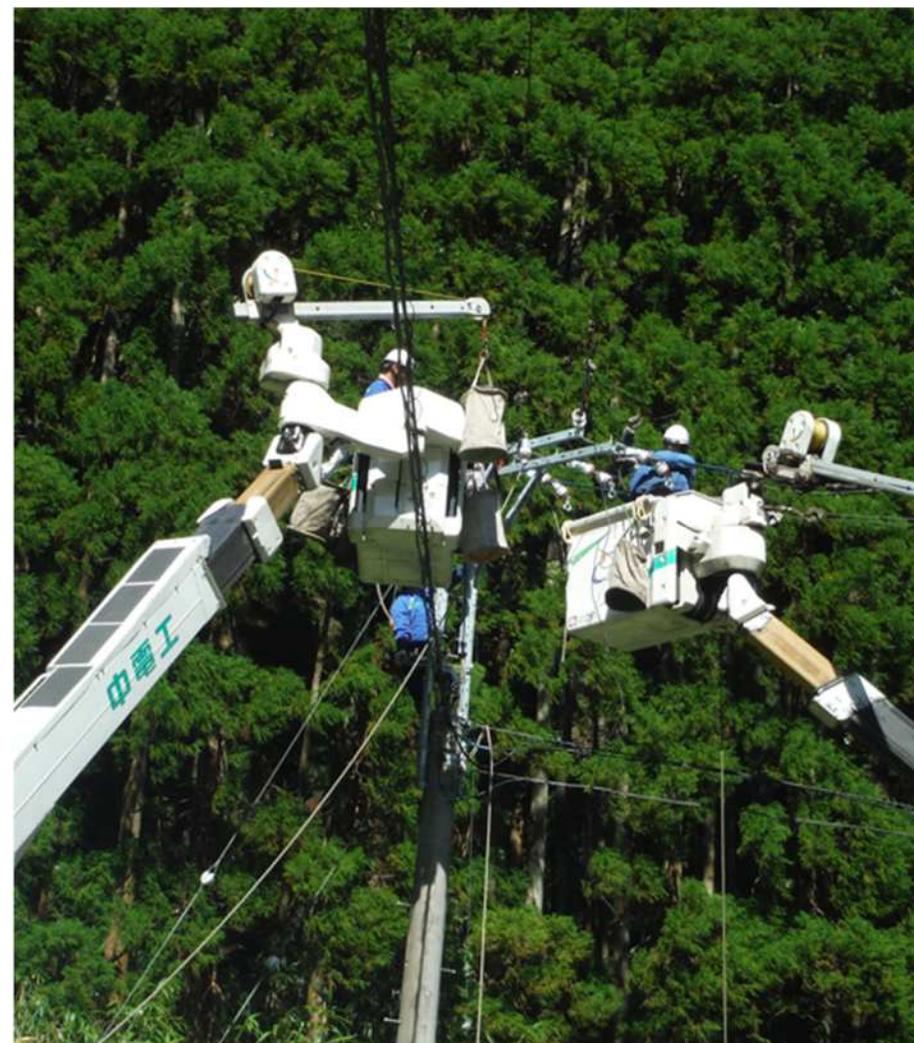
- 中国電力ネットワークなどの送電線・変電設備、地中線設備の新設、改修工事



事業内容（災害時の迅速な対応）

台風15号・19号(2019年)

- 甚大な被害が発生した千葉県での災害復旧作業



事業内容（災害時の迅速な対応）

雪害復旧（2020年・2021年）

- 中国地域の雪害、いち早く現場に駆けつけ、停電の復旧・解消

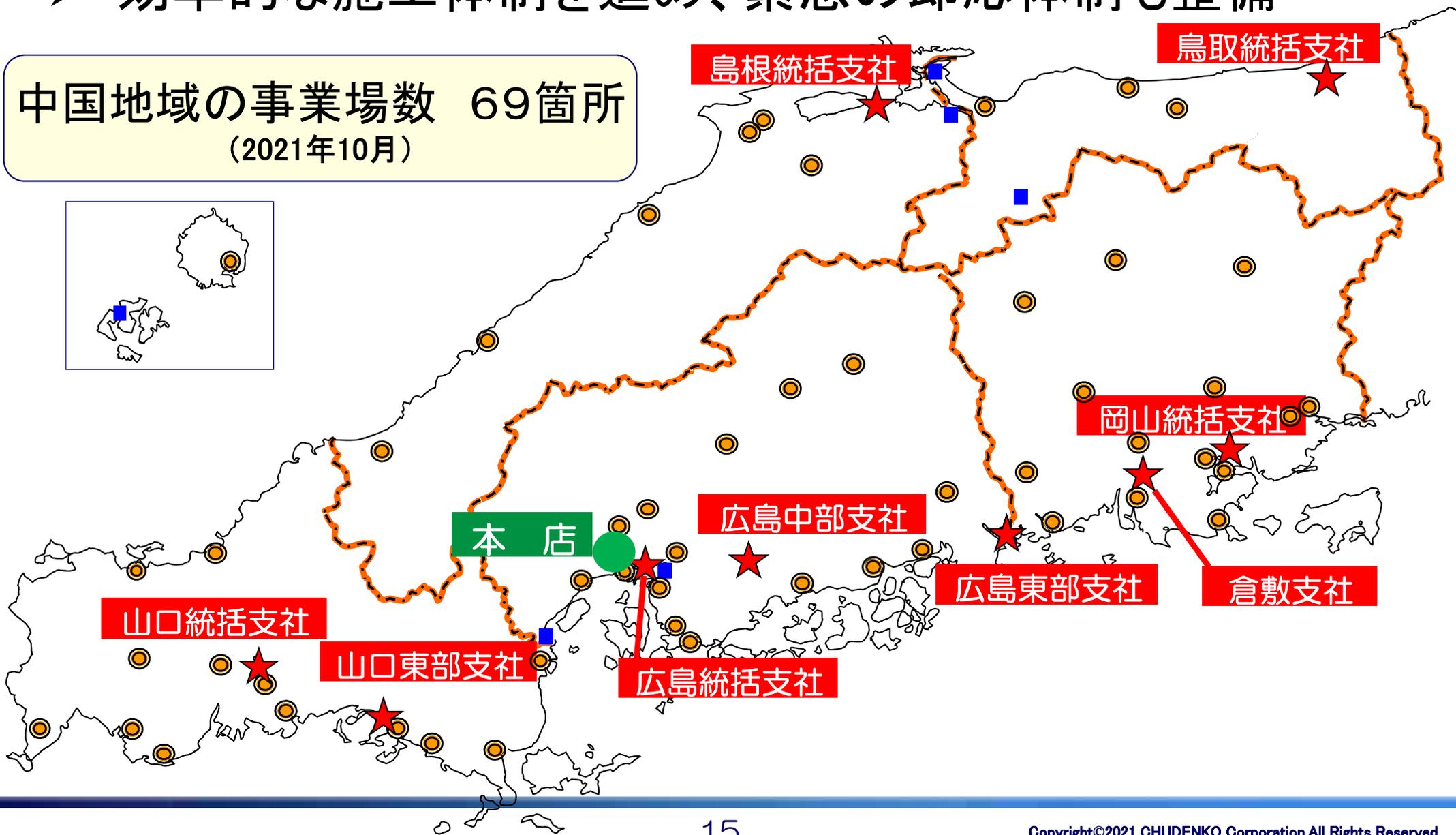
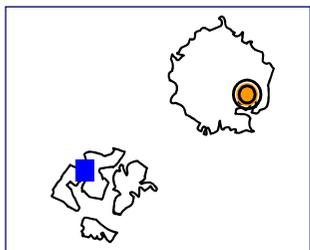


3. 事業拠点

事業拠点（中国地域）

- 中国地域に9支社を中心に、69事業場を設置
- 効率的な施工体制を進め、緊急の即応体制も整備

中国地域の事業場数 69箇所
(2021年10月)



事業拠点（都市圏・海外）

- 都市圏に本部・支社を設置
- 海外の拠点として、マレーシア・シンガポールには子会社

【都市圏】



【海外】

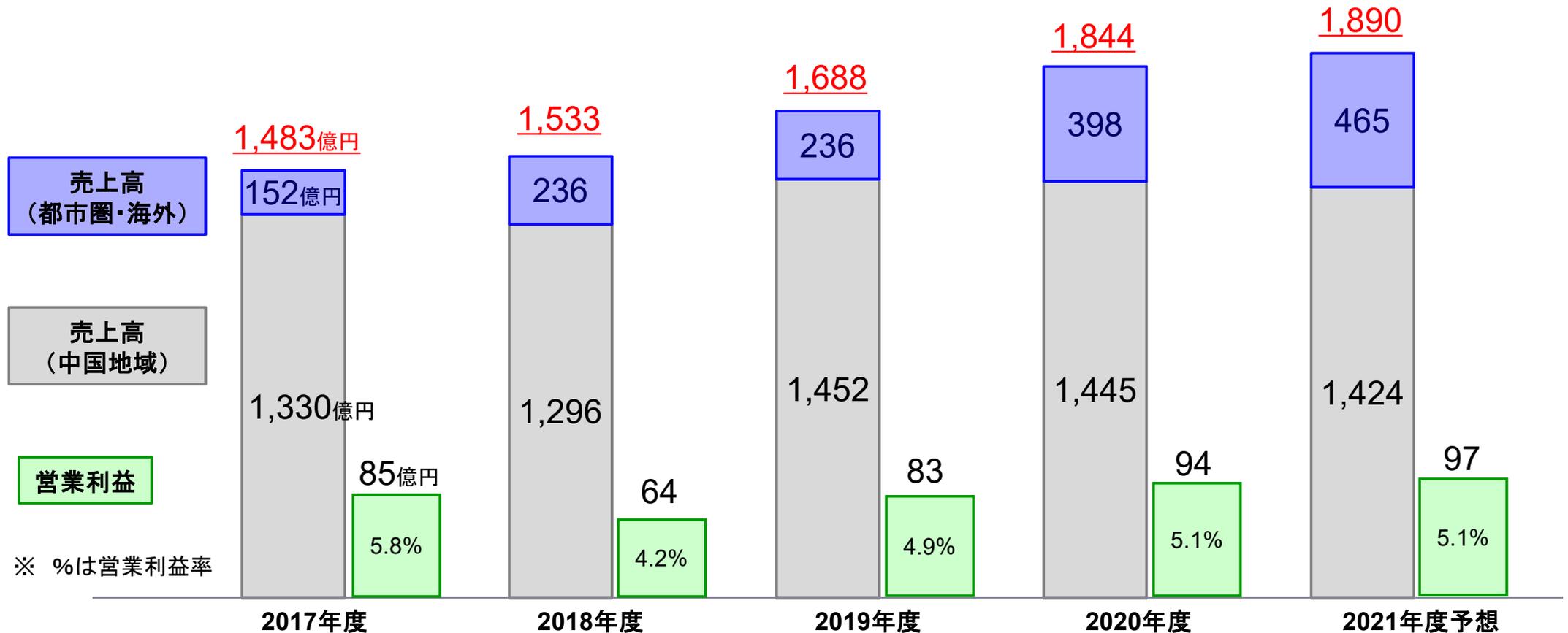


4. 過去の業績と今年度の見通し

過去の業績と今年度見通し(連結) (中国地域と都市圏・海外)

- 売上高は増収を継続、営業利益も一定の水準を確保
- 中国地域の売上を確保し、都市圏の売上を拡大

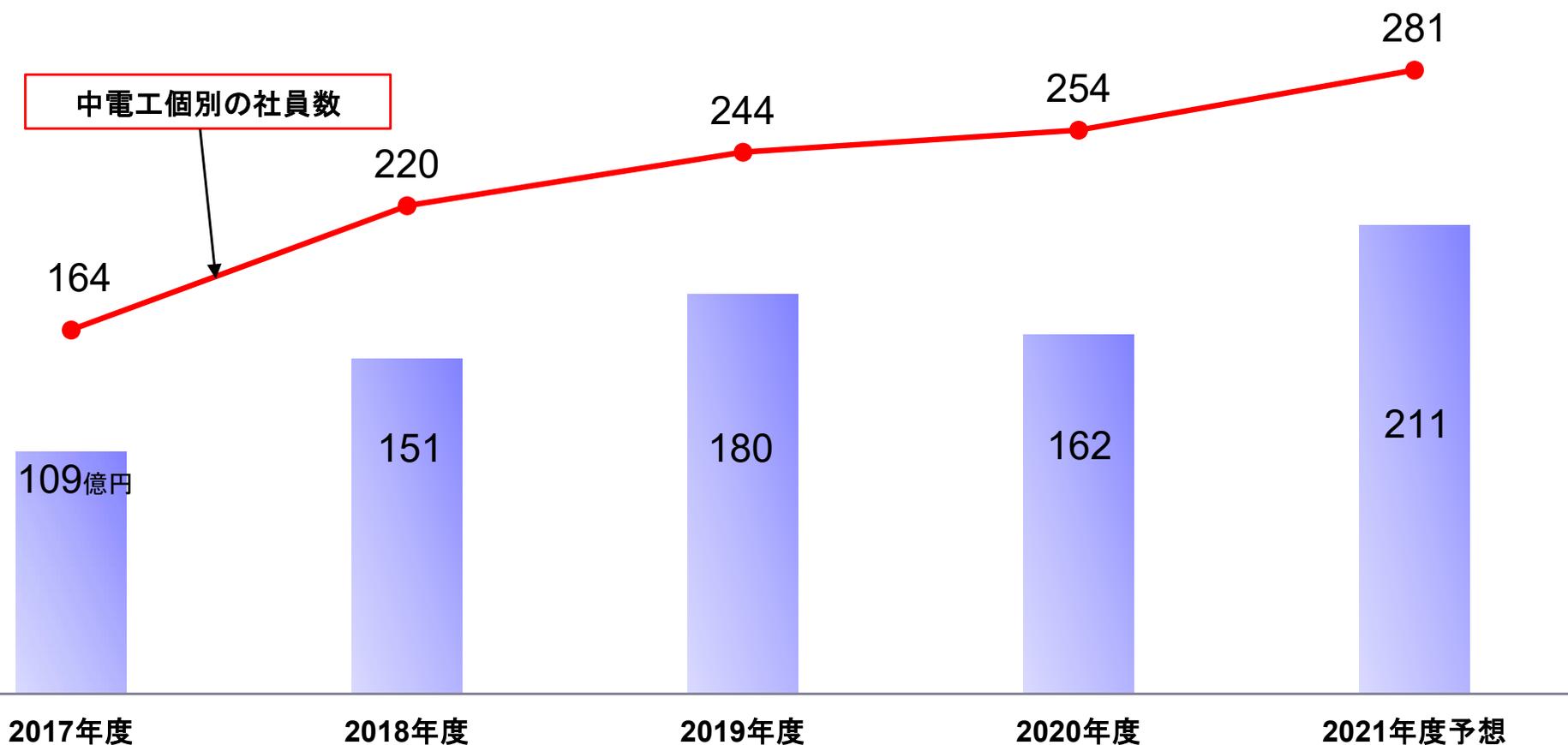
中国地域と都市圏・海外の売上高および営業利益



過去の業績と今年度見通し(個別) (都市圏)

➤ 体制の強化により事業を拡大

都市圏の売上高・社員数(個別)



※社員数は各年度10月1日現在

5. 中期経営計画2024〔2021～2024年度〕 の取り組み

テーマ

「変革と成長」

- 当社グループが引き続き成長を続けていくためには、これまで以上に環境変化に迅速に対応して変革を進めることが不可欠

サブテーマ

「営業・施工体制の強化と利益の拡大」

- 中国地域の基盤強化、都市圏の体制強化・事業拡大
- 厳しい環境にあっても利益を確保・拡大できる体制の強化・競争力強化

「DXと脱炭素化の推進」

- DXによる生産性向上を推進
- SDGsやカーボンニュートラルへの対応
 - ・自社の脱炭素化
 - ・お客様への脱炭素化支援事業の推進（自家消費型太陽光PPA事業など）

中期経営計画2024の取り組み（主要施策）

受注の拡大・施工体制の強化

- ◆ 営業力の強化による受注拡大
- ◆ 実績データの分析やBIM等を活用した設計力の強化・向上
- ◆ 協力会社との連携強化

⇒営業本部・技術本部・購買部が連携し、大型物件の受注拡大を図る

⇒地中線工事と送変電工事を送変電地中線工事に一本化し、施工体制を強化

利益の確保・拡大と競争力強化

- ◆ 工事の平準化やフロントローディング等による施工の効率化
- ◆ 全社およびグループ企業と連携したコスト低減
- ◆ DXの推進による生産性向上

⇒フロントローディングによるリスクヘッジや工場加工品等を採用し原価低減

⇒DX推進プロジェクトで各部門が取り組むタスクを抽出し、アクションプランを策定

⇒DX推進プロジェクトの体制強化

人材育成の強化と働き方改革の推進

- ◆ 施工管理の強化に向けた人材育成
- ◆ グループ全体での技術・技能者の確保・育成
- ◆ 働き方改革の継続および実践、働きがいのある職場の形成

⇒建設業に罰則付き時間外労働上限規制が適用となる2024年度を1年前倒し、2023年度での目標達成をめざした「働き方改革中期アクションプラン2024」を策定

中期経営計画2024の取り組み（主要施策）

品質の向上

- ◆ 電力安定供給への確実な貢献
- ◆ お客様満足度の向上

⇒ 日々の高経年化工事に加え、自然災害や緊急工事への迅速な復旧対応
⇒ 工程内検査や機能確認検査などの品質管理体制を充実・強化

成長投資(M&A・出資等)による事業拡大

- ◆ 400億円規模の投資
- ◆ 自社の脱炭素化と環境関連ビジネスの推進(脱炭素化支援)
- ◆ 施工体制の強化等に向けたM&Aの推進

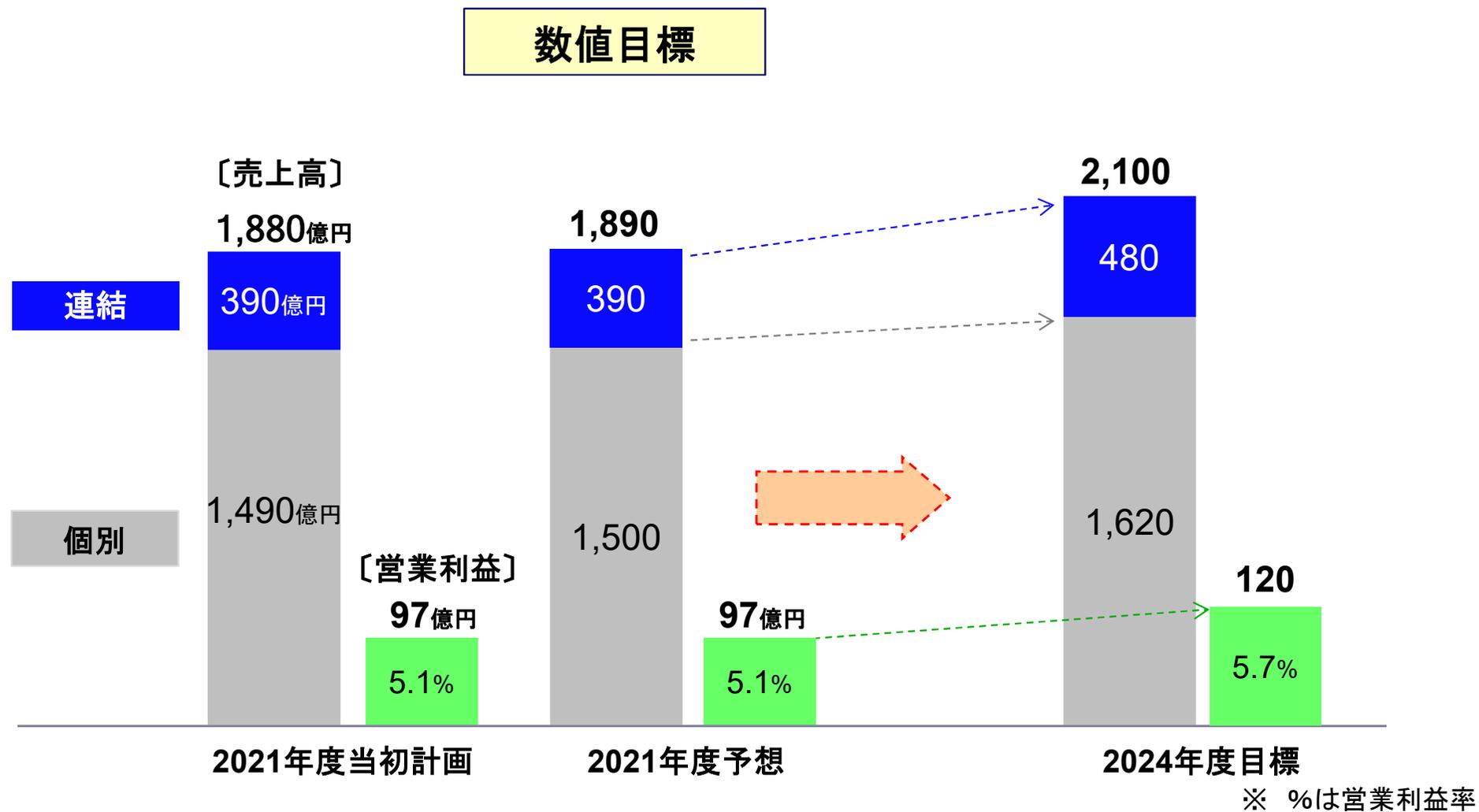
⇒ 自社社屋への自家消費型太陽光発電の設置は、全体で56カ所を予定。
⇒ 自家消費型太陽光PPA事業やZEB化およびESCO事業について、お客様に積極的に提案を実施



当社初ZEB化事業場
【岡山統括支社】

中期経営計画2024の取り組み（数値目標:連結）

- 「中期経営計画2024」を、グループ一体となって取り組み、目標達成
⇒2024年度目標 売上高2,100億円、営業利益120億円



資本政策の具体策

持続的な成長のための投資

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長に向け、400億円規模の投資を実施する。

- コアおよびコア周辺事業等のM&A
- 人材育成・働き方改革
- 自社の脱炭素化
- 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進
 - 自家消費型太陽光PPA事業、ESCO等の省エネ提案
 - 再エネへの投資
- 将来有望事業等への投資

6. 株主還元

株主還元（配当・自己株式）

株主還元

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

配当

2021年度予想・・・DOE 2.75%，年間1株当たり配当金 104円

【参考】 配当利回り 4.91%（2021年12月10日 終価 2,116円）

連結配当性向（予想） 84.1%

連結総還元性向（予想） 104.3%

自己株式

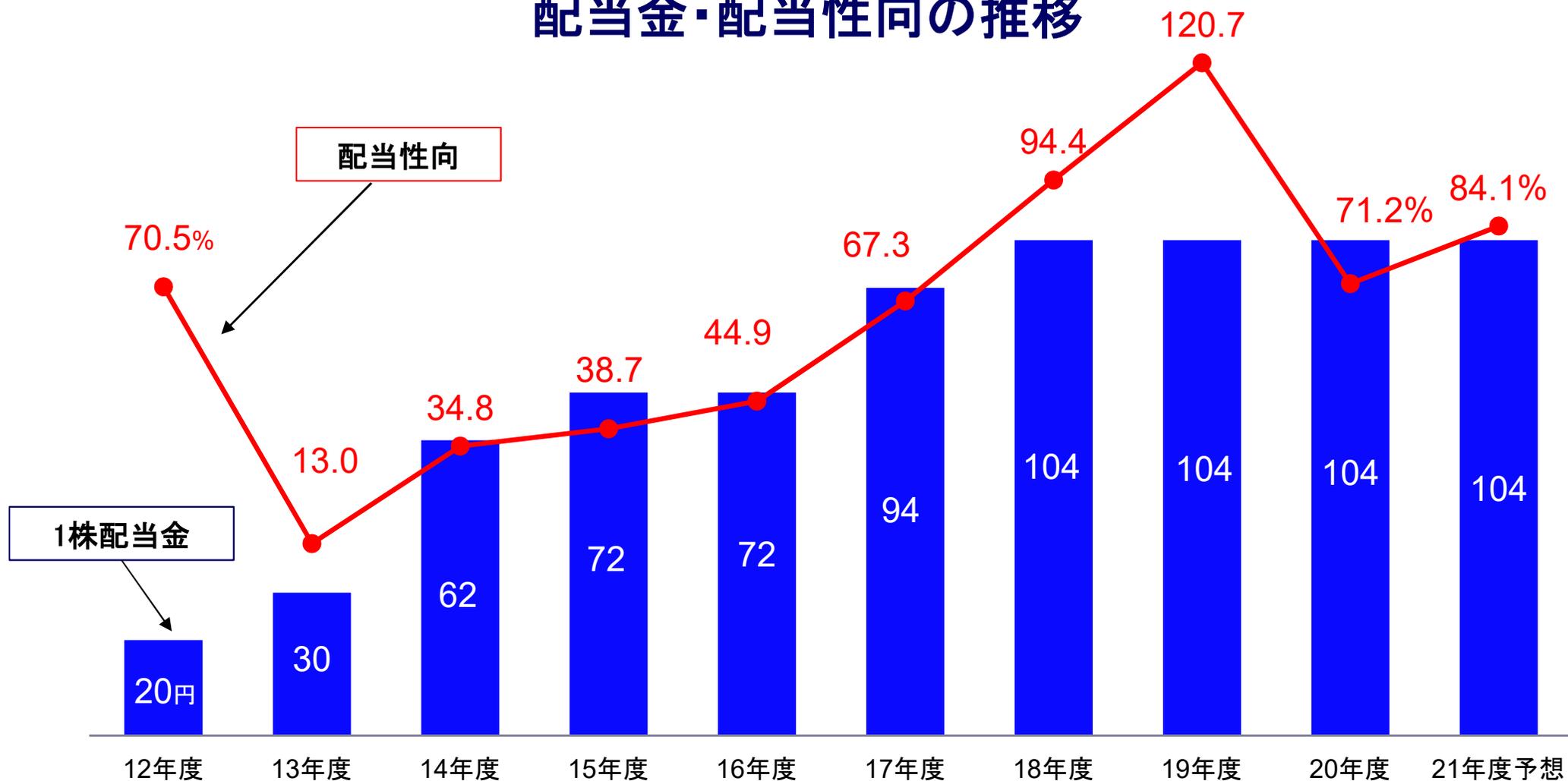
2021年度・・・取得株式数：60万株（取得価額 13億円）

【参考】（2021年9月末現在）

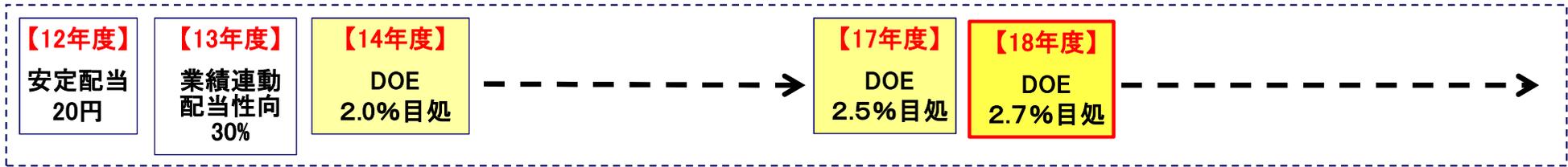
発行済株式の総数 5,813万株（うち自己株式数299万株）

株主還元(配当の推移)

配当金・配当性向の推移



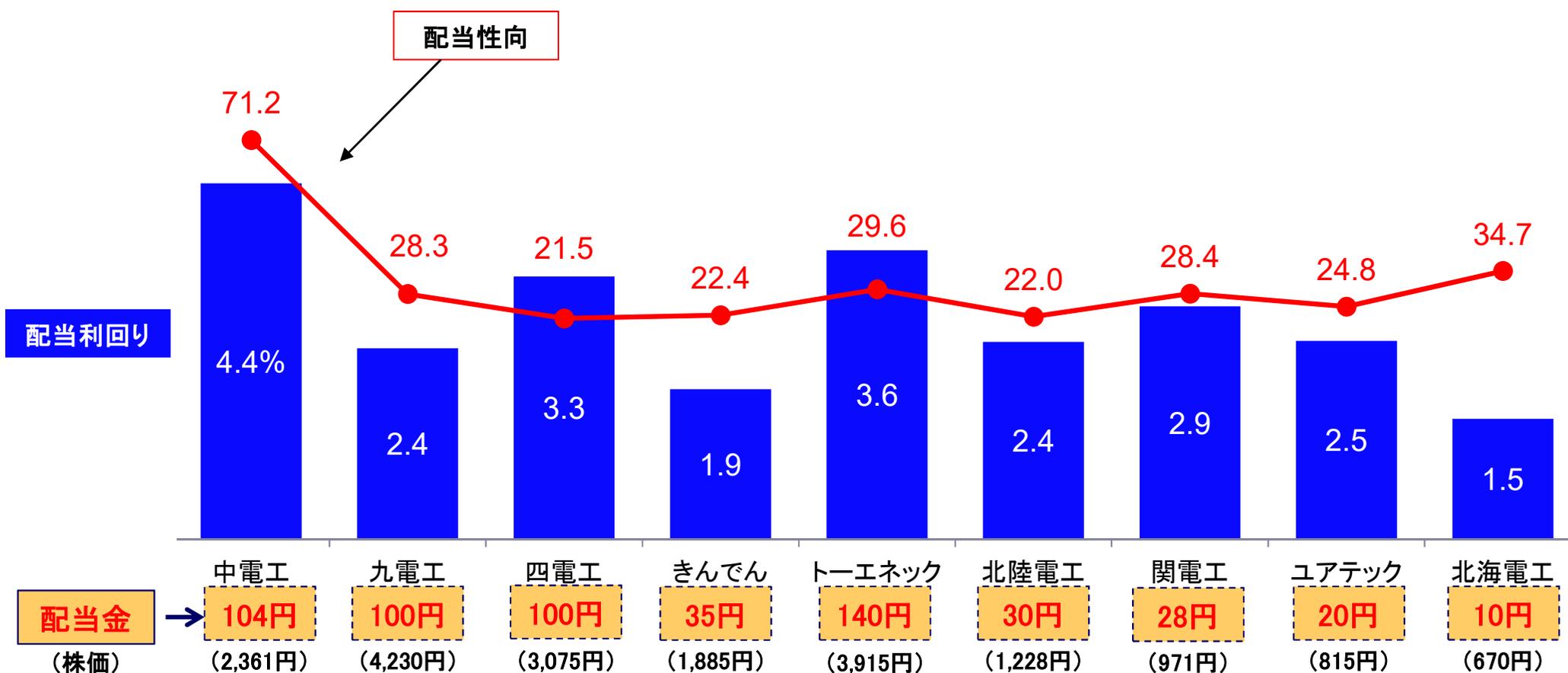
配当方針



株主還元（配当の電力系同業他社比較：2020年度実績）

➤ 配当金104円、配当利回り4.4%、配当性向71.2%は同業トップ

配当金・配当利回り・配当性向（2020年度実績）



(注1) 配当利回りは、3月31日現在の株価から算定
 (注2) 配当性向については、各社2021年3月期 決算短信

7. その他

(人材の確保・育成、M&A、農業事業)

その他（定期採用者数・年齢別構成・有資格者数：個別）

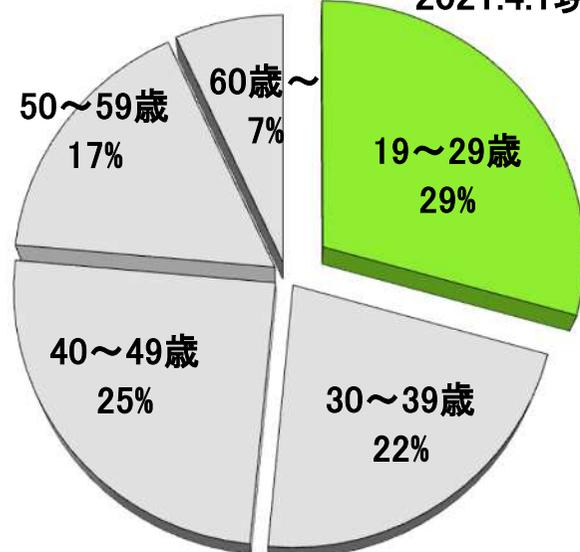
定期採用者数

2021.10.1現在

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
132名	133	119	138	135

年齢別構成（個別）

2021.4.1現在



有資格者数

資格名	取得者数		
	18年10月	21年10月	増減
電気工事施工管理技士(1.2級)	1,037名	1,123	86
管工事施工管理技士(1.2級)	278名	285	7
技術士	54名	62	8

※施工管理技士(電気工事・管工事)の複数取得者 59名

30歳未満が約3割

若年社員の成長

技術力・施工力UP

その他（人材確保への取り組み）

➤ 設備工事業に興味を持ってもらえるような様々な取り組みを実施

インターンシップ(就業体験)

・就職活動前の学生に職場の雰囲気や風土に触れ、将来に向けての職業適性を考える機会を提供



工業高校への出張授業

・「ひろしまマイスター認定者」の当社社員が、中国地域の工業高校等を訪問し、電気工事に関する技術指導や実演を実施



夏休みお仕事見学in中電工

・理工系分野に興味を持つ女子学生に対し、内閣府男女共同参画が進める「理工チャレンジ」と連携し開催



学生を対象とした安全体験

・現場の様々な危険を模擬体験することで、工業高校の学生に安全に関する意識と知識を普及



その他 (M&Aの状況)

➤ 成長に向けた投資によりM&Aで4社を子会社化

会社名	杉山管工設備(株)
グループ化年月	2016年8月
所在地	神奈川県横浜市
事業内容	空調管工事
設立	1954年1月
売上高	1,210百万円 (2020年度)

会社名	RYB Engineering Pte. Ltd.
グループ化年月	2017年10月
所在地	シンガポール
事業内容	電気工事
設立	1996年
売上高	660百万円 (2020年度)

早水電機工業(株)
2016年9月
兵庫県神戸市
電気工事、太陽光事業
1958年11月
1,109百万円 (2020年度)

(株)昭和コーポレーション
2020年2月
東京都港区
熱絶縁工事の設計・施工・監理 断熱配管支持金具の製造・販売
1954年1月
20,051百万円 (2020年度)

その他（農業グループ2社の概要）

➤ 農業事業による地域社会への貢献

会社名	株式会社 ベリーネ
所在地	島根県浜田市
事業内容	いちご・ぶどう観光農園、加工ジャム販売など
設立	2017年4月
出資会社	(株)中電工、(株)サンクラフト(島根県)



会社名	株式会社 中電工ワールドファーム
所在地	広島県広島市（圃場：広島県世羅郡・庄原市他）
事業内容	ハウレンソウ・キャベツの露地栽培など
設立	2015年11月
出資会社	(株)中電工、(有)ワールドファーム(茨城県)



本日は、当社の会社説明会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

当社の事業概要や、今後の事業展開、株主さまへの還元について、ご説明させていただきました。

当社は、総合設備エンジニアリング企業として、高い技術と確かな施工で電力の安定供給や快適な生活・事業環境の創出に努めてまいります。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、今後とも中電工グループの事業に格別のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 迫谷 章



将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL: 082-233-9034

FAX: 082-234-8075

E-mail: kikaku@chudenko.co.jp

担当: 企画本部 経営企画部 (IR担当)